

職員用

放課後等デイサービスきらり安佐南自己評価表（2024年度）

		チェック項目	はい	どちらともいえ	いいえ	改善点・工夫している点など	課題・今後の改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	2	0	・パーティションを活用している。 ・支援内容によって環境を考え、パーティションや場所移動等、構造化を工夫している。	・収納等を活用し、目的や流れに応じた空間づくりをすることで、動線を作り、空間を今以上に活用している。
	②	職員の配置数は適切であるか	5	2	0	・産休・育休で、職員の増減があるものの採用するなど適切に配置している。	・今後の人員不足に備えて、採用活動を行う。
	③	PCや教具などの事業所の設備等は、支援の体制のための十分な準備がされているか	6	1	0	・パソコンを新しく導入したり、SSTやゲームや絵本等の設備を整え、支援が充実している。	・マイクラで使用しているPCのうち一台がかなり古くなったので、新しいものを購入していただけると助かります。→購入を検討する。 ・LD対策における教材や支援体制を考えていく。 →教材等の検討を行う。
	④	個別の支援やグループ支援のための職員の配置や役割分担は適切になされているか	7	0	0	・個別支援では、毎日しっかり引継ぎをし、グループ支援では職員の配置を事前に考えた上で、自由に動ける職員配置をしている。 ・SSTにおける職員の役割を明確にし、進めている。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	1	0		・日によって職員が違うので、児発管や主任が伝えていくことを意識する。
	⑥	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	1	0	・課題に対して、改善、工夫を職員で考え、よりよい支援につなげる対策を進めている。	・保護者との連携を密にし、様々な意向を聞く場を常に設ける。
	⑦	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	0		
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	2	1		・現段階では、第三者の外部評価をする予定はない。

	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保や支援をしているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・偶数月の月末水曜日に研修会と決めていただいているので、予定が立てやすい。研修を持っていただけて、支援のプラスになっている。学びができて嬉しく思っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2か月に1回、全職員対称の社内研修を行い、資質の向上を図ることで、支援の充実を高めていく。 ・事業所レベルの事例検討研修も検討。
	⑩	契約条件に見合った適切な勤務時間や休息などの体制は整備されているか	6	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・休息が取れるよう、声掛けをお互い行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・業務、支援が重なっている場合は、休息を取る工夫が、個々で必要である。 ・段階的に、雇用条件の見直しは行い、役割と責任を明確にし、それに伴って、勤務時間や休息も調整していく。 ・子どもの受け入れ等も、時間帯の調整をしていく。
適切な支援の提供	⑪	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放 課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・知能検査の結果や独自のアセスメントシート等を用いて1人ひとりの計画を立てている。 ・個別支援計画を行う上で、保護者面談を必ず行い、ニーズを把握している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもと、保護者のニーズが大きく違う場合の支援計画の目標を常に考慮していく。
	⑫	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの様子を観察しながら、ニーズを探り、アセスメントを行った上で、支援計画を作成している。 	
	⑬	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・よく分からないので、どちらともえないに印をしました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ケース会議にて、チームで継続して行う。
	⑭	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・活動毎に振り返りをして、変化させている。 ・今日支援プログラムを職員で話し合い、個々に合ったプログラミングを行っている。 ・個々の課題に対する専門支援計画を支援の中に取り込めるようにしている。 	
	⑮	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	1	0		<ul style="list-style-type: none"> ・時期や季節に応じた支援内容の工夫は継続して行う。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・95分支援になり、以前より集団活動の内容が充実している。それを楽しみに個別活動に集中して取り組む姿も見られている。 ・個々に合わせた支援を充実させ、その上でSST活動の場面での組み合わせで計画目標を設定している。 	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・SST やイベント準備などその日に行うことの共有をしている。メニュー（支援）の変更がある場合も伝え合う。 ・職員全員で、本日の支援内容を把握し、役割を明確にして進めている。 	

	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・気になったことや変化が見られたことを優先的に共有するようにしている。非常勤の先生とはその都度伝え合っている。 ・子どもの変化や保護者と面談の内容等、緊急性のあることを中心に情報共有している。 	
	⑲	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年支援記録の書き方について確認、再度検討を行っている。今年は専門的支援の記録の仕方を全体で確認した。 ・記録をもとに、日々、月々の支援内容改善及び、情報共有になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度は、よりよい支援記録になるよう内部研修等で検討し、学んでいく。 ・記録は、次の日になることもあるが、抜けのないようにタスク管理をする。
	⑳	日常の支援の中でインタビューやカウンセリングを通じて、子供の実態把握に努めているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・行事や進学が控えている子どもや思い悩んでいる子どもには通常よりも時間を設けて話を聞いている。 ・メニューの中に必ずインタビューを入れ、その日の子どもの心身状態を把握している。 	
	㉑	定期的モニタリングやケース会議を行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・通所児全員、半年に1度、計画の見直しを行っている。また、緊急性が必要な場合、ケース会議をし、見直しを図っている。 	
	㉒	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	6	1	0		ガイドラインを把握し、継続して、組み合わせで行っていく。
	㉓	市町村の研修やその他関係機関の会議等にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	0	0		
	㉔	学校や児童館等の諸施設との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	1	0		<ul style="list-style-type: none"> ・長期休暇日程、行事予定を前もって確認をし、種々、諸施設との情報共有を行っていく。
	㉕	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	4	1		医療的ケア児の受け入れ体制は今のところ整える方針にはしていない。
関係機関や	㉖	通所前や現在利用している療育センター、児童発達支援センターなど、関連機関とのあいだで情報交換・相互理解に努めているか	5	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・他の関連機関との連携を行い、支援内容や活動の様子等、情報交換をしている。 療育センターや児童発達センターのケースはない。（S S Wのケースが中心） 	

保護者との連携	⑳	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から就労支援事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	1	0		・必要があれば、随時、連携を取り、情報共有を行っていく。
	㉑	地域障害者自立支援協議会、自立支援センター等の会議・研修へ積極的に参加しているか	4	3	0		・会議、研修への積極的に参加し、情報収集や状況共有の場にしていく。 ・虐待防止や災害の研修にも積極的に参加していく。
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、カウンセリング・教育相談を通じて、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	・支援内容や活動の様子、課題等を支援終了時にきりりシートを渡しながらか伝えることができている。	
	㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	7	0	0	・2か月に一度、ペアレントトレーニングを開催し、参加者も増え、充実している。	・個々の対応を今後、どのようにしていくのか検討の必要がある。
保護者への説明責任等	㉔	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0		・契約時に加算に基づいた支援内容の説明がより具体的に必要。
	㉕	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	・送迎時に相談を受けた場合、教育相談や相談支援に繋げている。 ・面談を設定することで、しっかりと時間をとって、相談に応じ、解決策を考えている。	・今以上に相談に適時、対応できる対策を考えていく。 ・定期面談だけでなく、必要に応じて話をする場を設けるようにする。相談しやすい関係性作りに努める。
	㉖	保護者の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	0	0	・保護者同士の触れ合いの場として、2か月に1度の保護者会を継続していく。	・保護者会参加への呼びかけを更に行っていく。
	㉗	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	・苦情が出た際に、全職員に周知し、今後の対応や改善策を策定できた。 ・苦情を真摯に受け止め、全職員と解決策を考え、迅速に対応した。	事業所レベルの苦情の窓口については、管理職レベルで統一する。 さらなるトラブルや混乱を避けるためにも、保護者の方との情報共有は原則、児発管とし、状況に応じて主任が対応する。
	㉘	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0	・インスタや会報にて、活動様子がわかりやすい写真をたくさん入れて発信した。	
	㉙	個人情報に十分注意しているか	7	0	0		

	⑳	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6	1	0	・きらりマルシェに招待し、参加されたことで、子どもの様子を知っていただくことができた。	・今後、地域住民への招待を幅広く行っていく。(チラシ作成等)
非常時等の対応	㉑	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	0	0	・事業所入口にマニュアルブックを設置。緊急時における子ども引き渡しカード作成を行い、保護者に周知している。	・周知の方法に工夫が必要。(設置の場所、契約時の説明、きらりニュースによる周知、SNSの活用等)
	㉒	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	・年2回の火災訓練と地震訓練を行い、子どもたちへの避難への意識を高められた。	・マニュアルを実践可能にするための具体的な訓練と詳細マニュアルを活用していく。 ・地震対策も取り入れていく。
	㉓	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	1	0		・研修の内容をより具体的にするために、ケース等を挙げて検討していく。
	㉔	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得たうえで、放課後等児童デイサービス計画に記載しているか	3	4	0		・身体拘束について、個別支援計画に記載する。

保護者用

放課後等デイサービスきらり安佐南自己評価表（2024年度）

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	対応（対策）
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	29	1		・個々に活動するスペースが、区切られており、子どもが安心して活動することができます。	・引き続き個別のスペースを確保しながら、事業所内の流れをスムーズにするための構造化を行います。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	30			・資格や特技をたくさん持った先生が多く、きらりにお世話になれて良かったと実感しております。	・職員の強みを生かした支援が提供が可能となるように工夫いたします。
	③	PCや教具などの事業所の設備等は、支援の体制のための十分な配慮がされているか	30				
	④	個別の支援やグループ支援のための職員の配置や役割分担は適切になされているか	30				
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	30			・支援計画もきちんと立てていただきそれに沿って、支援していただいています。	・定期的に見直ししながら、ニーズに合った支援を提供できるように努めます。
	⑥	個々の課題に即した課題や支援がなされているか	30			・保護者以外の方の必要な課題を教えてください、支援計画にもいれて頂けたらと思います。 ・いつも要望を聞いていただいてありがとうございます。	・多視点からの支援提供ができるように、可能な範囲で課題について検討いたします。
	⑦	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	29		1	・どんな内容の活動をされているのかが、見られないので分かりにくい。 ・季節のお決まりのアート（母の日など）は、中学生以上はしなくても良いと思う。 ・本人（利用者）の意向も取り入れて下さり、又獲得したい力に応じた支援（取り組み）を提示していただいています。	・活動内容については、きらりニュースやHP、SNS等でもお伝えしております。見学も可能ですので、ご希望があればいつでもお申し付けください。 ・お子様の年齢に問わず、発達の段階により選択が可能となるように、全体向けの支援と個別に向けた支援の選択肢を用意しております。 ・ご本人の意向を確認しながら、本人が選択できるような機会を今後も作ってまいります。

保護者への説明等	⑧	対外的な交流やイベント等により、子供たちの交流や自己表現の機会があるか	30		<ul style="list-style-type: none"> ・職場体験などいろいろな行事をすごく楽しみにしております。 ・お忙しい中、色々なイベントを考えてくださってありがとうございます。子供の表現できる場が増えることで自信に繋がると思います。 ・練習している琴の発表の機会を作っていたでいて、ありがたいです ・マルシェや発表会、クリスマス会などの交流の場があり、ありがたいです。子どもはまだ積極的な参加は難しいですが、いずれ参加・交流できるようになり、コミュニケーション・社会参加の練習、経験につながればと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様が日々の支援の積み重ねの延長線上で、自身を自己表現できるような機会を今後も作ってまいります。 ・当日参加できずとも、間接的な関りも大切な自己表現となります。 ・負荷のかかる場もありますが、社会に出ていくことを想定して、失敗さえも安心してできるようないろんな経験が出来る場にできればと思います。
	⑨	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	30			
	⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか	30			
	⑪	保護者に対して面談や、子育てに関する助言等の支援が行われているか	29	1		
	⑫	保護者の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	29	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアトレに参加させていただいています。同じ状況の親同士で勉強する場があり、心強し、とても勉強になります。 ・今後親の会にも参加したいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・内容等にもご希望があればお申し付けください。

	⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	24	6	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情の対応が必要な場面を目にすることがなかった。 ・そのような場面にまだ出会っていないため。 ・該当することがなかったため、わかりません。 ・そのようなことになったことが無いので、よくわかりません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・そのようなケースがあった場合は、管理職（児発管・主任）にお伝えください。会社の窓口で検討させていただきます。
	⑭	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	30			
	⑮	子育ての支援になる様々な情報や工夫などを適宜紹介しているか	27	3		<ul style="list-style-type: none"> ・心理士だよりやその他トピックスがあれば共有させていただきます。
	⑯	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	28	2		<ul style="list-style-type: none"> ・きらりニュースやHP、SNSによる情報発信をより積極的にできるように工夫いたします。
	⑰	個人情報に十分注意しているか	29	1	分かりません。	<ul style="list-style-type: none"> ・情報を一括管理できるように継続して行ってまいります。
非常時の対応	⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	27	3	<ul style="list-style-type: none"> ・少し情報がぼんやりしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の開示の方法を工夫します。（事業所内のマニュアル設置、広報の方法等）
	⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	23	7	<ul style="list-style-type: none"> ・少し情報がぼんやりしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の開示の方法を工夫します。（事業所内のマニュアル設置、広報の方法等）
満足度	⑳	子どもは通所を楽しみにしているか	26	4	<ul style="list-style-type: none"> ・行くまでは緊張が上回っていてどちらかというと「頑張っていく」所という感じです。 ・いつも楽しく通所しています。 ・マンツーマンで対応していただき安心して通うことができています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して過ごせる居場所になるように今後も努力いたします。
	㉑	事業所の支援に満足しているか	30		<ul style="list-style-type: none"> ・とても満足しています。 	

何かあれば自由にお書きください。

・きりりさんでの支援のおかげで、自信を持って行動する事ができるようになりました。貴重な体験をさせていただき、本当に感謝しています。ありがとうございました。

・いつもありがとうございます。

・困った事や気になる事をお伝えしたらすぐに対応していただけるので、とても安心です。いつもありがとうございます。

・きりりに通い始めてからの子どもの成長がとてもはっきりとしていて、通わせてよかったと感じています。先生方には優しく接していただき、本人も安心して通っています。

・子ども達の気持ちを第一に考えて対応していただきありがとうございます。

・子どもが楽しめる環境がいつもされており、あきずに色々な事を楽しめます。苦手な事も色々工夫して下さり、チャレンジできありがたいです。

・慣れるまで、淡々と通っていた感じがありましたが、最近では、「これして楽しかったんだよ！」「ビジョンでこうしているから、こうなった！」など、具体的に教えてくれるようになりました。積極的に伝えてくれるようになって、何をしているのか分かるようになり、やはりきりりに通わせていただいてありがたいなと思っています。何か指摘をしたほうが良いのだろうと考えましたが、良いことしかありません。これからもよろしく願います。

・子どもがあまり行きたがらない様子から、子供が頑張っている事よりも私自身の思いが先行してしまい、子供のしんどさ、頑張っている事を見逃してしまいがちになります。嫌そうな様子を見ても温かく迎えてくださり、先生方の話から子供自身が頑張っている事をいも気づかせて頂いています。親のしんどい気持ちにも寄り添って頂いていると感じています。親子で助けられており、きりりに通うことができ、感謝しております。これからもよろしく願います。

・4月から90分になったので、落ち着いて過ごすことができとても良いと言っています。それから、今年度はビジョントレーニングがとても良かったそうです。先生が1人なのに、毎回メニューが違っていて、ビジョンを楽しみに行っています。あと、わくわくタイムも最初は、心配だったそうですが、やってみると案外楽しそうです。来年は、2人とも進路の問題があるので心配ですが、きりりの先生のお力をお借りして、一年後には笑顔でいられるようにしたいと思います。何卒、今後ともどうぞよろしく願います。いつも本当によくしていただき、感謝しています。

・子どもは、きりりでの活動をすごく楽しんでます。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。場所や先生方、お友達にも慣れてきて、自分らしくふるまう場となっていると思います。良好な対人関係の築き方やその場に合った対応ができるよう学んでもらいたいです。

・いつも丁寧な説明ありがとうございます。これからもよろしくお願い致します。

・いつもご支援ありがとうございます。いろいろなデイさんを利用させて頂きましたが、子どものことを全人的にみて下さるのはきりりさんがダントツだと感謝しています。これからもよろしく願います。

・子どもの現在の状況から、将来必要な力を判断して、丁寧に支援をしていただいているので、ありがたいばかりです。子どもの気持ち（特性に応じた受け止め方）を大切に、それに基づいた声かけやアプローチをしていただいているので、子ども自身が安心して、毎回楽しみに通うことができます。親の心配や悩みにも耳を傾けていただけて、親子で安心できる居場所になっています。先生方も皆さん優しく、子どもも先生大好きです。今後共、よろしく願います。